

## 沿革

2000年4月9日

- 石川県言語聴覚士会 設立 正会員数 50名
- 同日 設立記念公開講演会
- 「後悔しない医療を受けるために」 ささえあい医療人権センターCOML  
代表 辻本好子氏

2001年1月14日

- 第1回北陸言語聴覚学術集会 開催 (福井県・富山県と共催)

2001年4月8日

- 設立1周年記念市民公開講演会
- 「言語障害に対する地域リハビリテーションー北海道の現状と課題ー」
- (株)オイレス 地域リハビリテーション推進部長 高橋育子氏

2002年4月14日

- 設立2周年記念市民公開講演会
- 「脳卒中・失語症になって見えてきたものー現役看護婦が発病し復職するまでー」
- 日本医科大学付属病院 副看護部長 長谷川幸子氏
- 「妻が障害者になって」 桜新町リハビリテーションクリニック院長 長谷川 幹氏

2002年10月18日、10月29日、11月14日

- 石川県保険医協会との共催事業

- シリーズ「摂食・嚥下障害のリハビリテーション」

## 2003年4月13日

- 設立3周年記念市民公開講演会
- 「『障害』者・高齢者の自立を考えるーノーマライゼーションをめざす地域リハビリテーション」
- 日本リハビリテーション病院・施設協会会長 澤村誠志氏

## 2003年10月5日、10月19日

- 石川県保険医協会との共催事業
- 「摂食・嚥下障害のリハビリテーション」 能登・加賀地区開催

## 2006年5月20日・21日

- 第7回日本言語聴覚士協会総会・日本言語聴覚学会 開催主管
- 大会テーマ：「地域における言語聴覚士の役割ーコミュニケーション障害のある人の生活支援」

## 2006年11月19日

- 第1回石川県言語聴覚士会学術集会 開催

## 2007年8月18日

- 「言語聴覚の日」市民公開講座
- 「自閉症ー支援の見立てとコミュニケーション指導」
- 北里大学非常勤講師、宮城県中央地域子ども支援センター 言語聴覚士・臨床心理士 藤原加奈江氏

## 2008年8月30日

- 「言語聴覚の日」市民公開講演会
- 「老人にも明日があるー熱い思いここにありー」 (医) 真正会理事長、(社福) 真寿会理事長、他 齊藤正身氏

**2010年8月31日～9月9日**

- 10周年記念展示 (石川県庁 19階展望ロビ)

**2010年9月4日、5日**

- 10周年記念公開講座

**2011年9月4日**

- 「言語聴覚の日」市民公開講座及び展示

**2012年4月4日**

- 一般社団法人石川県言語聴覚士会設立登記完了

**2012年4月22日**

- 任意団体から一般社団法人石川県言語聴覚士会へ移行 正会員 144名